

資料1 看護学士課程におけるコアコンピテンシーと卒業時の到達目標および教育内容(例)

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
I 群 全人的に 対象を捉える 基本能力	(1) 人間や健康を包括的に捉え説明できる。	① 人間や健康の捉え方	<input type="checkbox"/> 人間の捉え方 <input type="checkbox"/> 人間の性 <input type="checkbox"/> 健康の捉え方 <input type="checkbox"/> ライフサイクルと健康 <input type="checkbox"/> 社会と健康 <input type="checkbox"/> 文化と健康
	(1) 生物学的存在としての人間の正常な構造と機能を説明できる。 (2) 心身の異常とそれに伴う身体の反応を説明できる。	① 人間の身体の内しきみと働き	* 精神機能の内容についてはⅢ群の10(2)精神的な健康状態のアセスメントを参照 <input type="checkbox"/> 心の働きとしくみ <input type="checkbox"/> 呼吸・循環と生命の維持 <input type="checkbox"/> エネルギー代謝による生命活動 <input type="checkbox"/> 食物の摂取、栄養素の吸収とエネルギーの産生 <input type="checkbox"/> 老廃物の排出・排泄とそのパターン <input type="checkbox"/> 水と電解質の調整 <input type="checkbox"/> 免疫の機能による感染防御 <input type="checkbox"/> 感覚機能と認知、外界との関与 <input type="checkbox"/> 身体可動性、統合的運動機能 <input type="checkbox"/> リプロダクションの過程と遺伝 <input type="checkbox"/> 人間の成長発達と加齢 <input type="checkbox"/> 生命の死
		② 人間の心身の異常とそれに伴う反応	* 診断や治療に関する知識はⅢ群およびⅣ群の看護を参照 <input type="checkbox"/> 生命を維持し侵襲から守る働きの変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 脳・神経の働きの変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 食物を消化・吸収し、内部環境を維持する働きの変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 活動を維持する働きの変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 生命の連続性を維持する働きの変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 細胞の作り変え・遺伝性の形態機能の変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 骨・筋肉・神経の機能の変調と人間の反応 <input type="checkbox"/> 疾病と生体の反応
	(1) 人間の成長と発達段階の特徴、発達段階に応じた生活過程の特徴を説明できる。 (2) 人間の生活過程と健康との関連について理解し、説明できる。 (3) 環境からの影響による人間のストレスとその対処について理解し、説明できる。 (4) 個人・家族と地域社会の関係性について理解し、説明できる。	① 人間の成長と発達段階の特徴、発達段階に応じた生活過程の特徴	<input type="checkbox"/> 人間の成長と発達課題の特徴
		② 人間の生活過程と健康	<input type="checkbox"/> 人間の基本的欲求 <input type="checkbox"/> 日常生活行動とセルフケア能力 <input type="checkbox"/> その人らしい生き方 <input type="checkbox"/> 生活と健康 <input type="checkbox"/> 病いの体験
		③ 環境からの影響による人間のストレスとその対処	<input type="checkbox"/> 環境や文化に影響を受ける生活 <input type="checkbox"/> ストレスをもつ存在としての人間
		④ 個人・家族と地域社会の関係性	<input type="checkbox"/> 統合体としての人間 <input type="checkbox"/> 個人・家族と地域社会の関係性
	(1) 自然環境と人間の健康の関係について説明できる。 (2) 社会環境と人間の健康の関係について説明できる。	① 自然環境と人間の健康	<input type="checkbox"/> 自然環境と人間との相互作用が人間の健康にもたらす影響 <input type="checkbox"/> 自然環境の変化(大気、水、土壌など)が人間の健康に及ぼす影響 <input type="checkbox"/> 自然環境の変化(地震、津波、火山活動などによる災害)と人間の健康 <input type="checkbox"/> グローバリズムが人間の健康に及ぼす影響(地球規模での感染症、特定外来生物など) <input type="checkbox"/> 地球環境の変化(地球温暖化など)と人間の健康
		② 社会環境と人間の健康	<input type="checkbox"/> 社会環境と人間の相互作用が人間の健康にもたらす影響 <input type="checkbox"/> 家庭・職場、学校、コミュニティでの人的環境と人間の健康との関係 <input type="checkbox"/> 社会環境(家庭環境、職場環境、学校環境、地域環境)の変化が人間の健康にもたらす影響

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)	
Ⅱ群 ヒューマン ケアの 基本に 関する 実践 能力	5. 看護の対象となる人々の尊厳と権利を擁護する能力	① 人権の尊重	<input type="checkbox"/> 基本的人権の尊重 <input type="checkbox"/> 患者の権利 <input type="checkbox"/> 権利擁護 <input type="checkbox"/> リビングウィル	
		② 看護倫理	<input type="checkbox"/> プライバシーへの配慮 <input type="checkbox"/> 個人情報の保護 <input type="checkbox"/> 守秘義務 <input type="checkbox"/> 看護実践に関わる倫理の原則 <input type="checkbox"/> 看護職の倫理規定	
	6. 実施する看護について説明し同意を得る能力	(1) 実施する看護の方法について、人々に合わせた説明ができる。	① 説明責任	<input type="checkbox"/> 看護職の説明責任 <input type="checkbox"/> インフォームドコンセント
		(2) 看護の実施にあたり、人々の意思決定を支援することができる。	② 意思決定支援	<input type="checkbox"/> 医療における自己決定権 <input type="checkbox"/> 意思決定への支援 <input type="checkbox"/> セカンドオピニオン
	7. 援助的関係を形成する能力	(1) 看護の対象となる人々と援助的なコミュニケーションを展開できる。	① 自己理解と援助的関係の形成	<input type="checkbox"/> 自己分析、自己理解 <input type="checkbox"/> 対人関係、相互作用 <input type="checkbox"/> 治療的コミュニケーション <input type="checkbox"/> コミュニケーションの原則と技術 <input type="checkbox"/> 援助的関係の過程 <input type="checkbox"/> カウンセリングの基本と技術 <input type="checkbox"/> ケアリングの考え方
		(2) 看護の対象となる人々と援助的関係を形成できる。	② 集団との協働的関係の形成	<input type="checkbox"/> 集団形成の過程 <input type="checkbox"/> リーダーシップ <input type="checkbox"/> グループダイナミクス <input type="checkbox"/> グループ支援
	(3) 看護の対象となる人々から構成される集団との協働的な関係を形成できる。			

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
8. 根拠に基づいた看護を提供する能力	(1) 根拠に基づいた看護を提供するための情報を探索し活用できる。	① 根拠に基づいた看護実践	<input type="checkbox"/> 情報の収集・情報提供システムとその活用 <input type="checkbox"/> 文献の検索方法 <input type="checkbox"/> 科学的根拠とは <input type="checkbox"/> 科学的根拠に基づいた実践の在り方
	(2) 看護実践において、理論的知識や先行研究の成果を探索し活用できる。	② 研究プロセスの理解と成果の活用	<input type="checkbox"/> 文献の批判的検討 <input type="checkbox"/> 基本的な研究方法 <input type="checkbox"/> 基本的な統計的分析方法 <input type="checkbox"/> 研究成果の解釈と活用 <input type="checkbox"/> 基本的な疫学・保健統計の知識
		③ 看護実践のための理論の活用	<input type="checkbox"/> 看護理論、看護研究、看護実践の関係
9. 計画的に看護を実践する能力	(1) 批判的思考や分析の方法を活用して、看護計画を立案できる。	① 問題解決法	<input type="checkbox"/> ロジカルシンキング(論理的思考法) <input type="checkbox"/> クリティカルシンキング <input type="checkbox"/> 看護過程(アセスメント、計画、実施、評価)
	(2) 問題解決法を活用し、看護計画を立案し展開できる。	② 看護記録の目的や方法	<input type="checkbox"/> 看護情報の活用と管理 <input type="checkbox"/> 記録の目的と法的意義 <input type="checkbox"/> 記録の監査と評価
10. 健康レベルを成長発達に応じてアセスメントする能力	(1) 成長発達に応じた身体的な健康状態をアセスメントできる。	① 成長発達に応じた身体的な健康アセスメント	<input type="checkbox"/> 連続体としての健康 <input type="checkbox"/> 性と生殖に関する健康課題 <input type="checkbox"/> フィジカルアセスメント <input type="checkbox"/> ヘルスアセスメント
	(2) 成長発達に応じた精神的な健康状態をアセスメントできる。	② 成長発達に応じた精神的な健康状態のアセスメント	<input type="checkbox"/> 精神の仕組みと働き <input type="checkbox"/> 人間の基本的欲求と不安 <input type="checkbox"/> 精神機能のアセスメント <input type="checkbox"/> 発達段階と発達課題
	(3) 環境をアセスメントし健康状態との関係を説明できる。	③ 環境と健康状態との関連	<input type="checkbox"/> 心身相互作用と生物・心理・社会的存在 <input type="checkbox"/> 心理社会的アセスメント <input type="checkbox"/> ストレスと適応・対処行動 <input type="checkbox"/> 人的・物理的環境のアセスメント
	(4) 成長発達に応じた身体的・心理的・社会的な変化を理解したうえで、看護の対象となる人々の健康状態をアセスメントできる。	④ 成長発達に応じた身体的・心理的・社会的な変化を理解したうえで、看護の対象となる人々の健康状態のアセスメント	<input type="checkbox"/> 成長・発達の原則 <input type="checkbox"/> 発達の臨界期と連続性 <input type="checkbox"/> 成長・発達評価 <input type="checkbox"/> 成長発達促進に必要な環境 <input type="checkbox"/> 成長発達促進に必要な親または養育者のケア能力のアセスメント <input type="checkbox"/> 成長発達の健康逸脱・障害
11. 個人と家族の生活をアセスメントする能力	(1) 個人の生活を把握し、健康状態との関連をアセスメントできる。	① 個人の生活アセスメント	<input type="checkbox"/> 生活の質 <input type="checkbox"/> 生活と健康 <input type="checkbox"/> 生活と疾病 <input type="checkbox"/> セルフケア能力
	(2) 家族の生活を把握し、家族員の健康状態との関連をアセスメントできる。	② 家族の生活アセスメント	<input type="checkbox"/> 家族機能 <input type="checkbox"/> 家族の生活と健康 <input type="checkbox"/> 家族の生活と疾病 <input type="checkbox"/> 家族のセルフケア能力 <input type="checkbox"/> 家族と地域社会の関係性
12. 地域の特性と健康課題をアセスメントする能力	(1) 地域の特性や社会資源に関する資料・健康指標を活用して、地域の健康課題を把握する方法について説明できる。	① 地域における健康アセスメント	<input type="checkbox"/> 地域の歴史・文化と生活 <input type="checkbox"/> 地域の環境 <input type="checkbox"/> 地域の社会経済構造 <input type="checkbox"/> 保健医療福祉制度 <input type="checkbox"/> 公衆衛生の概念
	(2) 学校や職場などの健康課題を把握する方法について説明できる。		<input type="checkbox"/> 生活の場としての地域の特性と健康課題との関連 <input type="checkbox"/> 健康指標の動向(人口動態・疾病構造・受療状況他) <input type="checkbox"/> 地域の健康に関する情報(母子保健、精神保健、感染症、生活習慣病、がん、難病他) <input type="checkbox"/> 地域の人々の健康ニーズを把握するプロセスと方法 <input type="checkbox"/> 生活の中で行われる保健行動・疾病対処行動
		② 学校における健康アセスメント	<input type="checkbox"/> 学校保健
		③ 職場における健康アセスメント	<input type="checkbox"/> 産業保健
		④ 利用可能な社会資源のアセスメント	<input type="checkbox"/> 社会資源の種類と生活上の問題

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
Ⅲ 群 根拠に基づき (看護を計画的に実践する能力)	13. 看護援助技術を適切に実施する能力	(1) 基本的な看護援助技術を理解し、指導のもとで実施できる。	<input type="checkbox"/> 日常生活援助技術(食事、睡眠、排泄、活動、清潔) <input type="checkbox"/> 呼吸・循環を整える技術 <input type="checkbox"/> 創傷管理技術 <input type="checkbox"/> 救命救急処置技術 <input type="checkbox"/> 症状・生体機能管理技術 <input type="checkbox"/> 安楽の技術 <input type="checkbox"/> 感染予防の技術 <input type="checkbox"/> 安全・事故防止の技術
		(2) 行動変容を促す看護援助技術を理解し、指導のもとで実施できる。	① 基本的な看護援助技術
		(3) 人的・物理的環境に働きかける看護援助技術を理解し、指導のもとで実施できる。	② 行動変容を促す看護援助技術
		(4) 薬物療法に関する適切な看護援助について説明できる。	③ 人的・物理的環境調整技術
			④ 社会資源の活用
			⑤ 薬物療法に関連した人間の反応
		⑥ 薬物療法中の看護援助技術	<input type="checkbox"/> 自立支援の援助技術 <input type="checkbox"/> 療養に関する相談 <input type="checkbox"/> 健康に関する教育 <input type="checkbox"/> 行動変容を促進する技術 <input type="checkbox"/> 危機介入 <input type="checkbox"/> 人的・物理的環境調整の技術 <input type="checkbox"/> 社会資源の活用 <input type="checkbox"/> 薬物の分類、特性 <input type="checkbox"/> 薬理作用を規定する要因、薬物の投与方法、薬物動態(吸収、分布、代謝、排泄) <input type="checkbox"/> 薬物の作用機序、相互作用、副作用、有害事象、禁忌、耐性、依存 <input type="checkbox"/> 薬物療法に対する人間の療養行動(コンプライアンス、アドヒアランス) <input type="checkbox"/> 与薬の技術 <input type="checkbox"/> 薬物療法のモニタリング <input type="checkbox"/> 薬物療法に対する患者アドヒアランスの支援

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
IV 群 特定の健康課題に対応する実践能力	14. 健康の保持増進と疾病を予防する能力	① 健康の保持増進、疾病予防のために必要な看護援助方法	<input type="checkbox"/> ヘルスプロモーション <input type="checkbox"/> 第一次予防、第二次予防、第三次予防 <input type="checkbox"/> プライマリーヘルスケア <input type="checkbox"/> 健康診査と健康教育
	(2) 人の誕生から成長、発達、加齢までの生涯発達の視点を理解し、各発達段階における健康の保持増進、疾病予防のために必要な看護援助方法を指導のもとに実施できる。	② 次世代育成に向けた取り組み	<input type="checkbox"/> 生涯発達：人の誕生、成長、発達、加齢 <input type="checkbox"/> 次世代育成のための環境・制度 <input type="checkbox"/> こどものセルフケア能力・親のケア能力の支援と開発支援 <input type="checkbox"/> 家族システムの形成と親役割の獲得支援
	(3) 妊娠・出産・育児期母児(子)とその家族の健康を保持増進するために必要な看護援助方法を指導のもとに実施できる。	③ 妊娠・出産・育児期母児とその家族の理解と看護	<input type="checkbox"/> 妊娠・分娩・産褥の生理 <input type="checkbox"/> 妊婦(ハイリスクを含む)・産婦・褥婦への看護援助方法 <input type="checkbox"/> 不妊への看護援助 <input type="checkbox"/> 胎児・新生児・乳幼児の生理 <input type="checkbox"/> 新生児・乳幼児と家族への看護援助方法 <input type="checkbox"/> 母性準備期、母性継承期にある人への看護援助方法
	(4) 個人特性及び地域特性に対応した健康的な環境づくりについて説明できる。	④ 個人特性及び地域特性に対応した健康的な環境づくり	<input type="checkbox"/> 各発達段階の健康課題 <input type="checkbox"/> 各発達段階の特徴に応じた看護援助方法 <input type="checkbox"/> 成人期における健康増進、疾病予防に向けた取り組み <input type="checkbox"/> 加齢に伴う健康課題を抱えた高齢者と家族への看護援助方法 <input type="checkbox"/> 健康に影響する環境と社会的要因の改善
	(5) 地域精神保健活動について説明できる。	⑤ 地域精神保健活動(個人・家族・地域のメンタルヘルス)	<input type="checkbox"/> 精神保健の第一次予防・第二次予防・第三次予防 <input type="checkbox"/> 精神の健康に関する啓発活動 <input type="checkbox"/> 精神障害の早期発見、早期診断・治療 <input type="checkbox"/> 自助組織 <input type="checkbox"/> 地域連携
	(6) 健康課題に関する政策と保健活動について説明できる。	⑥ 健康課題に関する政策と保健活動	<input type="checkbox"/> 健康課題に対する地域の組織的な取り組み <input type="checkbox"/> 個人・家族・集団への健康教育・相談 <input type="checkbox"/> 保健医療福祉計画と看護活動
15. 急激な健康破綻と回復過程にある人々を援助する能力	(1) 急激な健康破綻をきたす疾患・病態をアセスメントし、基本的な看護援助方法が実施できる。	① 急激な健康破綻をきたす代表的疾患・病態に関する医学的内容	<input type="checkbox"/> 疾病の診断、検査 <input type="checkbox"/> 異常の早期発見とアセスメント <input type="checkbox"/> 治療法(救命救急、手術療法、薬物療法、放射線療法、精神療法)の種類と効果 <input type="checkbox"/> 救命救急時の処置 <input type="checkbox"/> 手術・麻酔による生体反応、合併症の発症と予防
	(2) 急激な健康破綻により重篤な状態に陥った患者の病態を理解し、基本的な看護援助方法が説明できる。	② 急性期の治療を受ける患者・家族への援助	<input type="checkbox"/> 治療を受けている患者への看護援助方法 <input type="checkbox"/> 急激な健康破綻をきたした患者の苦痛・不安 <input type="checkbox"/> 周手術期にある患者と家族への看護援助方法 <input type="checkbox"/> 化学療法、放射線療法を受けている患者への看護援助方法 <input type="checkbox"/> クリティカル状況にある患者と家族への看護援助方法
	(3) 心理的危機状況にある患者・家族のアセスメントと看護援助方法について説明できる。	③ 心理的危機にある患者・家族への援助	<input type="checkbox"/> 危機理論 <input type="checkbox"/> 精神的危機状態にある患者と家族への看護援助方法
	(4) 回復過程にある患者・家族の心身の状況をアセスメントし、他職種連携のもとでの早期からのリハビリテーションを通して、回復を促進するための基本的な看護援助方法が実施できる。	④ 回復段階にある患者・家族の心身のアセスメント	<input type="checkbox"/> 心身の回復状況のアセスメント、回復遷延時の患者の心身のアセスメント <input type="checkbox"/> 健康回復段階にある患者の家族の心理、ボディイメージの変容のアセスメント
	(5) 回復状況に応じた看護援助方法	⑤ 回復状況に応じた看護援助方法	<input type="checkbox"/> 早期回復を促す看護援助方法 <input type="checkbox"/> 患者の生活状況に応じた生活の再構築援助 <input type="checkbox"/> 患者の障害に応じたリハビリテーションの基本的援助 <input type="checkbox"/> 回復に向けての意欲がもてる援助方法 <input type="checkbox"/> 回復遷延時に必要な患者への看護援助

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリ一例)	教育内容(例)
IV群 特定の健康課題に対応する実践能力(続き)	16. 慢性・非可逆的健康問題を有する人々を援助する能力 (1) 慢性・非可逆的健康問題を有する患者と家族の状態をアセスメントし、疾病管理に向けた看護援助方法について説明できる。 (2) 慢性・非可逆的健康問題を有する患者と家族を理解し、療養生活の看護援助方法について説明できる。 (3) 慢性・非可逆的健康問題を有する患者と家族が地域で生活できるよう、社会資源の活用方法について説明できる。	① 慢性・非可逆的健康問題を有する患者・家族の理解と疾病管理	<input type="checkbox"/> 慢性・非可逆的疾患の病態と症状 <input type="checkbox"/> 疾病の診断と検査法 <input type="checkbox"/> 診療に伴う援助技術 <input type="checkbox"/> 合併症の予防と早期発見 <input type="checkbox"/> 急性増悪や増悪進行の予防 <input type="checkbox"/> 治療法(薬物療法、放射線療法、精神療法、リハビリテーション)の種類と効果 <input type="checkbox"/> 症状マネジメント、疾病管理 <input type="checkbox"/> コンプライアンスから治療へのアドヒアランス
		② 慢性・非可逆的健康問題を有する患者・家族の理解と療養生活支援	<input type="checkbox"/> 慢性・非可逆的疾患が生活に及ぼす影響 <input type="checkbox"/> 慢性・非可逆的疾患がライフサイクルに及ぼす影響 <input type="checkbox"/> 自己管理への看護援助方法 <input type="checkbox"/> セルフケア行動の獲得・維持 <input type="checkbox"/> ストレスへの前向きな対処 <input type="checkbox"/> 患者教育・家族教育 <input type="checkbox"/> 障害とともに生きること <input type="checkbox"/> リハビリテーション・機能障害の改善
		③ 慢性・非可逆的健康問題を有する患者と家族の生活を支える社会資源の活用	<input type="checkbox"/> ノーマライゼーション、ソーシャルサポート、社会資源 <input type="checkbox"/> 家族支援 <input type="checkbox"/> 患者会、家族会、ピアサポート <input type="checkbox"/> 慢性・非可逆的健康問題を有する患者と家族への精神的援助
	17. エンドオブライフ期にある人々を援助する能力 (1) エンドオブライフ期にある患者を総合的・全人的に理解し、その人らしさを支える看護援助方法について説明できる。 (2) エンドオブライフ期での治療を理解し、苦痛の緩和方法について説明できる。 (3) 看取りをする家族の援助について説明できる。	① エンドオブライフ期の身体、心理、社会的状況を理解して包括的に対象をアセスメントする技術	<input type="checkbox"/> エンドオブライフ期にある人の心身の苦痛
		② エンドオブライフ期の症状緩和と技術	<input type="checkbox"/> 緩和ケア <input type="checkbox"/> 身体機能低下への看護援助方法 <input type="checkbox"/> エンドオブライフ期の症状緩和 <input type="checkbox"/> 疼痛コントロール <input type="checkbox"/> 安楽の提供
		③ エンドオブライフ期の患者家族の心理的支援技術	<input type="checkbox"/> 死の受容過程 <input type="checkbox"/> 悲嘆と受容 <input type="checkbox"/> 看取る家族への援助
		④ エンドオブライフを支えるチーム体制の理解と役割遂行	<input type="checkbox"/> エンドオブライフ期におけるチーム医療
		⑤ 死別後の悲嘆過程への援助	<input type="checkbox"/> 在宅での看取りのための体制づくり
	18. 在宅療養者と家族を支援する能力 (1) 在宅看護の特徴と在宅で生活する療養者と家族の多様な状況を理解し、在宅療養の環境を踏まえてアセスメントできる。 (2) 療養者と家族の意思を尊重しながら、基本的な看護援助方法を実施できる。 (3) 在宅で展開される看護だけでなく、施設から在宅あるいは施設、または在宅から施設に継ぎ目なく移行するための看護の役割と機能について説明できる。	① 在宅療養者と家族の理解と看護	<input type="checkbox"/> 在宅療養者と家族が生活する環境 <input type="checkbox"/> 在宅療養者と家族への看護展開 <input type="checkbox"/> 多様な健康課題に対応する看護(小児・精神・認知症・慢性疾患・難病・障害・がん・疼痛緩和・エンドオブライフ期・在宅での看取り) <input type="checkbox"/> 在宅療養者と家族のセルフケア能力の維持・向上のための看護 <input type="checkbox"/> 介護予防と自立支援 <input type="checkbox"/> 生活の再構築を支える看護 <input type="checkbox"/> 在宅医療の理解と看護 <input type="checkbox"/> 在宅での医療的ケアと看護 <input type="checkbox"/> ケアマネジメントの機能 <input type="checkbox"/> 在宅看護の特徴を踏まえた技術 <input type="checkbox"/> 在宅療養者と家族の権利保障 <input type="checkbox"/> 在宅看護における安全の確保 <input type="checkbox"/> 訪問看護ステーションの運営 <input type="checkbox"/> 介護保険法など高齢者や障害児・者の健康と生活を保障するための制度
	② 療養場所を移行する患者と家族の理解と看護	<input type="checkbox"/> 病院の機能分化と在宅移行 <input type="checkbox"/> 療養場所移行を支えるチームケア <input type="checkbox"/> 在宅移行支援と看護 <input type="checkbox"/> 退院調整看護師の役割	

コアコンピテンシー		卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
V群 ケア環境とチーム体制に関する実践能力	19. 保健医療福祉における看護活動と看護ケアの質を改善する能力	(1) 保健医療福祉における看護の機能と看護活動のあり方について理解できる。 (2) 看護の質の管理及び改善への取り組みについて理解できる。	① 看護サービス提供の仕組み(制度・法律を含む)と組織	<input type="checkbox"/> 保健医療福祉制度と法律 <input type="checkbox"/> 看護の機能 <input type="checkbox"/> 組織論 <input type="checkbox"/> 看護の組織 <input type="checkbox"/> 看護体制
	20. 地域ケアの構築と看護機能の充実を図る能力	(1) 自主グループの育成、地域組織活動の促進について理解できる。 (2) 個人・集団・組織と連携して、地域ケアを構築する方法について理解できる。 (3) 地域における健康危機管理及びその対策に関わる看護職の役割について理解できる。	② 看護サービスの質管理	<input type="checkbox"/> 看護ケアのマネジメント <input type="checkbox"/> 看護と経営 <input type="checkbox"/> 情報管理システム <input type="checkbox"/> 看護の質評価 <input type="checkbox"/> 看護の費用対効果 <input type="checkbox"/> 看護活動のPDCAサイクル
			① 自主グループ育成と地域組織活動推進	<input type="checkbox"/> 地域組織活動 <input type="checkbox"/> 集団の形成・発達 <input type="checkbox"/> 自立・自律支援
			② 個人・集団・組織との連携による地域ケア	<input type="checkbox"/> 個人・集団・組織との調整 <input type="checkbox"/> ケアネットワークづくり <input type="checkbox"/> 支援システムの構築 <input type="checkbox"/> 地域ケアに関わる医療政策 <input type="checkbox"/> 地域ケアの体制づくり
	21. 安全なケア環境を提供する能力	(1) 安全なケアをチームとして組織的に提供する意義について説明できる。 (2) 感染防止対策について理解し、必要な行動をとることができる。 (3) 医療事故防止対策について理解し、そのために必要な行動をとることができる。	③ 地域における健康危機管理対策	<input type="checkbox"/> 健康危機発生時の緊急対応 <input type="checkbox"/> 心的外傷後ストレス障害 <input type="checkbox"/> 災害看護活動 <input type="checkbox"/> 被災者に対する安全な環境 <input type="checkbox"/> 健康危機への備え
			① 医療安全管理	<input type="checkbox"/> 有害事象の予防(転倒・転落などの事故、褥瘡など) <input type="checkbox"/> 医療による健康被害(薬害を含む) <input type="checkbox"/> インシデントレポート
② 組織的医療安全管理における役割			<input type="checkbox"/> リスクマネジメント <input type="checkbox"/> 安全文化の形成 <input type="checkbox"/> 安全性の基準 <input type="checkbox"/> 医療事故の現状と課題 <input type="checkbox"/> 医療安全対策 <input type="checkbox"/> 医療器具・医薬品管理の安全対策	
		③ 感染防止対策	<input type="checkbox"/> 感染防止対策 <input type="checkbox"/> スタンダードプリコーション	

コアコンピテンシー	卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
V群 ケア環境とチーム体制に関する実践能力(続き)	22. 保健医療福祉チームの一員として協働し連携する能力 (1) チーム医療における看護及び他職種役割を理解し、対象者を中心とした連携と協働のあり方について説明できる。 (2) 保健医療福祉サービスの継続性を保障するためにチーム間の連携について説明できる。 (3) 地域包括ケアを推進する必要性を理解し、地域包括ケアシステムについて説明するとともに、地域包括ケアシステムの中の看護の役割と機能について説明できる。	① チーム医療における看護の役割	<input type="checkbox"/> チーム医療 <input type="checkbox"/> 保健医療福祉チーム員の専門性と相互の尊重 <input type="checkbox"/> チームの中での看護専門職の役割 <input type="checkbox"/> リーダーシップ <input type="checkbox"/> アサーティブコミュニケーション <input type="checkbox"/> カンファレンスの運営方法 <input type="checkbox"/> 情報の共有
		② 在宅医療の推進と看護の役割	<input type="checkbox"/> 継続看護 <input type="checkbox"/> 在宅医療と社会制度 <input type="checkbox"/> 在宅医療推進と看護活動
		③ 他職種協働と連携	<input type="checkbox"/> 保健医療福祉機関の連携・協働 <input type="checkbox"/> ケアマネジメント <input type="checkbox"/> 家族を含めた対象者中心の連携 <input type="checkbox"/> 退院支援・退院調整 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センターとの連携 <input type="checkbox"/> 訪問看護ステーションとの連携 <input type="checkbox"/> 地域保健・産業保健・学校保健との連携
		④ 地域包括ケアと看護	<input type="checkbox"/> 在宅療養を支える制度 <input type="checkbox"/> 在宅療養者と家族を支える様々なサポートとの連携と協働 <input type="checkbox"/> 地域包括ケアの推進と看護
	23. 社会の動向と科学技術の発展を踏まえて看護を創造するための基礎となる能力 (1) 疾病構造の変遷、疾病対策、医療対策の動向と看護の役割について説明できる。 (2) 社会の変革の方向と科学技術の発展を理解し、看護を発展させていくことの重要性について説明できる。 (3) グローバリゼーション・国際化の動向における看護のあり方について理解できる。	① 保健・医療・福祉制度や科学技術の発展等社会の動向	<input type="checkbox"/> 人口構成と疾病構造 <input type="checkbox"/> 保健医療福祉の歴史と看護 <input type="checkbox"/> 保健医療福祉に関する基本的統計 <input type="checkbox"/> 保健統計や歴史を踏まえた看護の展望 <input type="checkbox"/> 看護行政と看護制度 <input type="checkbox"/> 医療保険制度 <input type="checkbox"/> 診療報酬制度 <input type="checkbox"/> 介護保険制度 <input type="checkbox"/> 障害者福祉制度 <input type="checkbox"/> 最先端医療・再生医療 <input type="checkbox"/> AI(Artificial Intelligence)、IoT(Internet of Things)等の看護への活用
		② グローバリゼーション・国際化の動向	<input type="checkbox"/> 国際看護活動 <input type="checkbox"/> グローバリゼーション・国際化の動向
		③ 看護職としての発展の展望	<input type="checkbox"/> 看護職としての発展の方向性

コアコンピテンシー		卒業時の到達目標(成果)	教育内容の大項目(カテゴリー例)	教育内容(例)
VI 群 専門職として研鑽し続ける基本能力	24. 生涯にわたり継続して専門的能力を向上させる能力	(1) 日々の自己の看護を振り返り、自己の課題に取り組む重要性について説明できる。 (2) 専門職として生涯にわたり学習し続け、成長していくために自己を評価し管理していく重要性について説明できる。	① 自己研鑽	<input type="checkbox"/> 看護の振り返りの方法 <input type="checkbox"/> 自己洞察 <input type="checkbox"/> 役割モデルの活用 <input type="checkbox"/> 批判的分析力 <input type="checkbox"/> 論理的思考 <input type="checkbox"/> 情報リテラシー(情報活用力) <input type="checkbox"/> 研究方法の活用 <input type="checkbox"/> 自己教育力
	25. 看護専門職としての価値と専門性を発展させる能力	(1) 看護専門職の専門性を発展させていく重要性について説明できる。	② キャリアデザイン	<input type="checkbox"/> キャリアデザイン <input type="checkbox"/> 生涯学習とその機会 <input type="checkbox"/> 看護の定義とその歴史 <input type="checkbox"/> 看護学の歴史と発展過程 <input type="checkbox"/> 医療の歴史 <input type="checkbox"/> プロフェッショナリズム <input type="checkbox"/> 看護職能団体とその活用 <input type="checkbox"/> 看護政策 <input type="checkbox"/> 保健師助産師看護師法 <input type="checkbox"/> 看護実践の範囲・資格・法律 <input type="checkbox"/> 看護実践と研究の連動と発展
			① 専門性の探究	

(平成22年度 先導的大学革新推進委託事業 「看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム導入に関する調査研究」報告書 資料5を改変)